

皆様からのご意見・ご要望への対応について

県立図書館

県立図書館では、利用者の皆様からいただきましたご意見・ご要望を、今後の運営の参考にさせていただき、サービスの向上に努めて参ります。

平成29年7月29日～平成29年12月17日分

番号	ご意見・ご要望の内容	対 応
1	性的な表現や描写したものがすべてダメなのなら、そういう小説や相談した本がダメって事ですよね ふつうの映画やテレビドラマの濡れ場シーンもダメって事ですよね パソコンコーナーで見る時そこをはずして見なきゃダメって事ですよね	当館をご利用いただきありがとうございます。 当館では、県の青少年育成条例での指定、法的な判断による回収措置などがない本は、選書の対象とし、選書は、予算の範囲内で、社会変化、出版動向、当館の貸出状況などに配慮しながら行っています。 また、当館のパソコンでは、画面が他の方の視線に入るため、大変申し訳ありませんが、性的な表現、暴力シーンなどをご覧になることは、ご遠慮いただいています。
2	パソコンコーナーで30分になる前に何度も切り替える人がいます。わざと長く見るためだと思われますが、あれは注意したほうがいいと思います。パソコン見るために長く待っているのがばかしくなります。	当館をご利用いただきありがとうございます。 パソコンの利用については、タイマーに加え、職員が利用開始時刻を記入、チェックをして、ご指摘のようなパソコンの利用をしている方へは、声を掛けるようにしております。
3	パソコンコーナーで長時間見ようと思ってやたらとタイマーを変える人がいます。注意して下さい。まじめに30分見る人もいますのでばかしくなります。	ただ、他の利用者の方への対応中で注意が行きとどかない場合もあります。その際には、職員にその旨、お伝えください。
4	「よくわかる民法」を入荷してほしいです。	当館をご利用いただきありがとうございます。 当館では、資料購入の参考とさせていただくため、リクエスト用紙を用意し、カウンターで利用者の皆様のご意見を伺っております。 今回いただいたご要望では、著者・出版社をお知らせいただいております。「よくわかる民法」とついていた資料は、『よくわかる！民法』（三瀬 顕著 PHP 2007）や『国家試験受験のための よくわかる民法』（神余博史著 自由国民社）など複数出版されています。 著者、出版社などお分かりでしたら、カウンター職員にお話してください。 なお、『よくわかる！民法』は、2007年発行と出版から10年経過し、その間、複数回法改正があったこと、また、『国家試験受験のための よくわかる民法』は、練習問題などが所収され、個々人が、お手元で使われる受験参考書となっていますので、当館では、購入・所蔵の対象としていませんので、予め、ご了承ください。
5	新聞をコピーするために数社分まとめてもっていき、コピーしながら長時間もどさない人がいる。必要なところだけコピーすること、1社ずつもっていくことなどマナーを守ってほしい。ルールを決めてほしい。	当館をご利用いただきありがとうございます。 ご意見いただいた新聞綴りの利用については、新聞架並びにコピー機の場所に、マナーとして”他の方の閲覧に影響のないよう、複数冊、長時間に渡り保持しないよう。”表示をし、職員からも声を掛けるようにします。
6	〈施設・設備について〉 室内温度が少し寒い。良い雰囲気。 〈サービス体制について〉 とてもよいと思う。検索がしやすい。 〈図書などの資料について〉 たくさんあるのでどれを読もうか迷う。だがそれがよい。	ご利用、ご意見ありがとうございます。 室内温度は、開館時間内に各所に取り付けた温度計を巡回・確認して、できるだけ多くの利用者の方が快適と思われるような室温になるよう努めています。 ただ冬場には、厚着で来館され、暑いと仰られる方や、窓際の席は外気温の急な変化などにより寒く感じられる場合もあります。窓から離れた席をお使いいただく、或いは、着るもので調節して下さるようお願いいたします。
7	暖かすぎだと思います。	

番号	ご意見・ご要望の内容	対 応
8	- 窓が多く大きいことで、明るく感じる。また、冷房・暖房がしっかり整っており、勉強・読書がしやすい良い施設である。 - 新聞・パソコンが使える、また自動販売機も買えるので、サービス体制が充実している。 - 中学生にはあまり向かない本が多いので、ホラー小説や恋愛小説があると中学生がたくさん来ると思う。 - 読書感想文コンクールや新聞コンクールを開いてほしい。(小中高校向け) - 人気本アンケートを実施して、上位の本を買ってほしい。(小中高校向け) - 本についての新聞を掲示してほしい。(小中高校向け)	ご利用、ご意見ありがとうございます。 - 中学生の皆さんにも楽しんで読んでいただけるようなホラー小説なども、多数所蔵しています。今後、展示などを通じて紹介していきますので、是非、お読みください。 - 新聞コンクールなどは、「いっしょに読もう！新聞コンクール」(日本新聞協会)や「読書感想文全国コンクール」(全国学校図書館協議会、毎日新聞社)など、県内の各学校のみなさんも参加しているものが多数あります。県立図書館では、「読書感想文全国コンクール」の課題図書の展示、貸出などを通じて皆さんのコンクール参加を応援しています。 - 小・中高校生の皆さん向けの新聞として、「読売中高生新聞」「朝日中高生新聞」「朝日小学生新聞」「週刊JUNIJUNI」を用意しています。 それらの新聞では本の紹介がされていて、購入する本を選ぶ時には、人気・話題になっているなど、参考にしています。また、「週刊読書人」や一般の新聞の書評欄でも、中高校生向けの本の紹介がされますので、是非、ご覧ください。
9	- 勉強などがとても集中できる空間だと思います。 30分制ですが、パソコンなどが使えるのは、近代的でとても良いと思います。 - さまざまな小説が置いてあって、息抜きで読ませてもらっています。どの小説もおもしろいです！	ご利用、ご意見ありがとうございます。 これからも、皆さんが楽しく利用できるよう、いろいろな工夫をしていきたいと考えています。また、感想、意見をお寄せください。
10	館内放送の必要がない。 図書館において何よりも重んじられるべき物は静寂である。 災害時の緊急放送または閉館時の退出お知らせなら必要と思われるが、利用者の大多数は館内イベントの参加お知らせなど必要としていない。 他の施設とは異なり来場者は各々の目的を明確に持って訪れている故に、(親切のつもりで若しくは参加者人数の確保という実績作りの為に)安易な館内放送で静寂を壊す事は図書館倫理に反する。 調べ学び知識を吸収する者の場である事の意味を今一度再考されたし。	当館をご利用いただきありがとうございます。 イベント関連の館内放送については、朗読会、展示解説、講座等のある日曜日の午後一度に限定して行わせていただいています。館内放送を聞いてイベントがあることを知り、イベントに参加したという方が毎回のようになりつつあるので、どうかご理解をお願いいたします。
11	サイト内は全てwebとして閲覧出来る作りにするべし。 箇所によってはPDFファイルとして設置してある物が幾つもあるようだが、全ての人がパソコン環境で閲覧している訳ではない。現代ではスマートフォンでの閲覧人数が上回ると思われる。その場合、件のPDF文書はブラウザ上では表示されず「PDFファイルのダウンロード」という形で一度スマートフォン端末に保存し、別のPDF閲覧アプリにて読む事になるのだが考えられない程の手間であり、スマートフォン端末という内部ストレージ容量の限られた機器に「保存」を強いる仕組みが時代遅れである。 全ての情報をwebとしてブラウザ上で見られる仕組みを整備するべきだ。	当館をご利用いただきありがとうございます。 いただいたご意見も参考に当館ホームページの構成を検討しておりますが、直ちには対応困難ですので、ご理解をお願いいたします。
12	新刊情報として、「新刊を受け入れした旨」のお知らせを登録したメールアドレス送信して欲しい。 受入れした新刊の詳細は、ホームページで確認することで良いと思う。	当館をご利用いただきありがとうございます。 毎週水曜日に1階「一般閲覧室」で「新着図書」を紹介しています。 1月19日より、水曜日に「新着図書」として展示した本を、翌日の木曜日に、リストとして当館ホームページでご覧いただけるようにいたします。 是非、ご活用ください。
13	トイレに手の乾燥機があるとよい。市民図書館にはあってとても便利です。	当館をご利用いただきありがとうございます。 エントランスのトイレは、施設が手狭であり、現状では手指乾燥機を設置する場所の確保が困難です。また、一般閲覧室内のトイレは、手指乾燥機を設置することは可能ですが、手指乾燥機から生じる音を気にされる方もいると想定されますので、手指乾燥機の設置予定はございません。ご理解をお願いいたします。

番号	ご意見・ご要望の内容	対 応
14	① 雑誌の貸出しについては、一週間となっている。土曜に借りたものが翌週の日曜日に返却せざるを得ない場合、必ず遅延の連絡がくる。期間を8日間にして、土曜のものも翌日曜に返しても良いようにするべきである。 ② 雑誌の貸出しについて 蔵書点検期間が長い場合、返却日を平日にということであるが、雑誌の場合、ブックポストを使えない中であって、平日返却が困難なことから、結局、借りるということができないことになる。利用者視点から、せめて直近の土日にすべきである。	当館をご利用いただきありがとうございます。 雑誌の返却について、ブックポストをご利用いただけるようにしました。当館正面玄関前、新町のブックポストを24時間ご利用いただけます。ブックポストへ返却の際は、返却用袋をご利用いただくことになります。カウンターで利用のご希望をお伺いしますので、どうぞ、ご利用ください。 なお、雑誌の貸出しについては、年間分等の貸出しが多いため、期間を一週間とさせていただいています。
15	貸し出しカウンターで新聞を読んでいたたり、郷土蔵書の方でも、こちらの要望よりも自分たちの都合で貸し出しを進めようとしてくることにし公共サービスとは何なのか考えさせられる。気持ちが悪いことではない。	不快な思いをされたこと、大変、申し訳ありませんでした。 新聞については、届いた新聞の受付確認のための作業をしていますが、今後、誤解のないよう作業を行うようにいたします。 郷土関係の蔵書については、資料保存のため、1冊しか所蔵が無い、或いは資料の修理を行っている場合など、貸出をご希望の場合には、同様の情報が掲載されている他の資料をご紹介します場合があります。 資料の状態・状況について、ご理解をいただくための説明が不十分なまま、資料紹介を行っていたようで、大変申し訳ありませんでした。 今後は、ご希望の資料の状態や、紹介する資料内容などについてご理解いただけるよう丁寧な説明を心がけるようにしてまいります。

※ 貴重なご意見・ご要望ありがとうございました。

県立図書館では、皆様の声を真摯に受け止め、サービスの向上に努めて参ります。

これからも、ご意見・ご要望をお寄せ願います。